

## 第 34 回青梅市公共交通協議会議事要旨

日 時 令和 2 年 7 月 2 日（木）午前 10 時 00 分から午前 11 時 30 分まで

会 場 青梅市役所教育委員会会議室

出席委員 16 名（うち代理 2 名）

高橋会長、轟座長、佐々木委員、谷口委員（代理）、中野委員、酒井委員、小山委員、松本委員、高橋委員、原委員（代理）、安西委員、新井委員、中村委員、島崎委員、齋藤委員、木村委員

傍聴者数 0 名

配付資料 資料 1 令和元年度決算報告について  
資料 2 令和 2 年度業務計画および予算案について  
資料 3-1 基本計画推進状況について 1～3  
資料 3-2 基本計画推進状況について 4  
資料 4-1 JR 東日本ニュース  
資料 4-2 西東京バスニュースリリース  
資料 4-3 西武バスウィルス感染症対策  
資料 4-4 京王すまいるサポートタクシー  
資料 4-5 令和 2 年度補正予算（第 2 号）の概要  
資料 5 青梅市公共交通基本計画の評価および見直しについて

### 議 事

1. 開会
2. 自己紹介
3. 議題

#### 【報告事項】

- (1) 令和元年度決算報告について
- (2) 令和 2 年度業務計画および予算案について
- (3) 基本計画推進状況について
  - 1) 市広報紙による公共交通の利用促進
  - 2) 公共交通ガイドの更新
  - 3) 事業所における MM
  - 4) 高齢者を対象とした MM
- (4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
  - 1) 行政機関の対応状況（青梅市、東京都西多摩建設事務所、青梅警察署）
  - 2) 交通事業者の対応状況（JR 東日本、東京都交通局、西東京バス、西武バス、京王自動車）
  - 3) 国の支援措置（関東運輸局東京運輸支局）

## 【協議事項】

- (1) 青梅市公共交通基本計画の評価および見直しについて
- (2) 令和2年度青梅市公共交通計画推進業務委託業者選定について

### 4. 閉会

#### 1. 開会

#### 2. 自己紹介

#### 3. 報告事項

##### (1) 令和元年度決算報告について

###### ○ 事務局

(資料1 令和元年度決算報告について説明。)

###### ○ 座長

こちらはすでに承認いただいた案件であり、事務局から再確認のための報告ということで、ご理解いただきたいと思います。

##### (2) 令和2年度業務計画および予算案について

###### ○ 事務局

(資料2 令和2年度業務計画および予算案について説明。)

###### ○ 座長

本件もすでにご承認いただいた案件です。ご理解いただければと思います。本年度の事業に関してなので、ご意見、ご質問あればいただきたいと思います。

のちほど新型コロナ関連のご報告をいただきますが、やはりかなり状況が変わってきているということがありますので、それについてはこの中で検討していく必要があると思っています。

##### (3) 基本計画推進状況について

###### ○ 事務局

(資料3-1 基本計画推進状況について説明。)

###### ○ 委員

(資料3-2 4. 高齢者を対象としたMMについて説明。)

###### ○ 座長

ご質問・ご意見をいただきたいと思います。

###### ○ 会長

非常に多くの回答をしていただいたということで、また高齢者に限ってということであれば、バスの利用だとか公共交通機関が非常に希薄になっていく中で、色々と参考にして今後どうしたらいいか、話し合っていければいいのかなと思います。ありがとうございました。

○ 座長

適切に情報を与えると、意識が変わるのかなど。最近コロナで行動変容という言葉が出ていますが、いかに行動変容してもらうように結びつけられるかと感じたところです。その他いかがでしょうか。

それでは私から1点。資料3-1、9ページの下の事前事後で何かアクションをしたときにどう変わるのか気になって見ていて車が増えているのかなという気もするのですが、自転車が減っている理由は何かあるのでしょうか。

○ 事務局

自転車が減っている理由というよりは、公共交通のPRを積極的にやっていたので、車から移るといよりは、自転車を使っていた人が若干公共交通に移ったものと考えております。

○ 座長

公共交通への関心は高まっているのは確かなのですが、サンプルの数がそれほどないので、もしかしたら微妙かもしれないですけど、もう少しアクションの仕方に工夫がいるのかなと思いついておりました。その他、どうでしょうか。先ほど申し上げましたが、やはり何らかのアクションをしっかりとしていくと、特に高齢者に関しては変わる可能性があるのかなと佐々木先生に調査していただきましたので、ターゲットをしっかりと見極めて、効果的な施策展開が必要なかなと思っております。引き続きモビリティマネジメントの施策を進めていければと思っております。

○ 委員

1点だけ補足させていただきます。資料3-2ですが、最後にアンケート調査の冊子がついております。ご紹介したもの以外にも、非常にたくさんの方のことを聞いておりますので、またこういった情報を提供させていただきたいと思っております。先ほど、モビリティマネジメントの効果だけに留まりましたが、先ほど轟座長からご指摘あったように、具体的にどうやって行動につなげていくかということで、例えば22ページを見ていただくと、「どういうときに使えそうですか」というように色々聞いていますので、そういったところの情報も提供しながら、具体的にアプローチしていくかをご紹介したいと思っております。

○ 座長

補足いただきました。またデータ等をご提供いただければと思います。その他よろしいでしょうか。それでは、続いての議題に移ります。

(4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

○ 座長

続いての議題に移ります。次第にあります通りの順番でご説明いただきたいと思います。

○ 委員

(青梅市の取り組みについて説明)

- ・ 緊急事態宣言の期間中、一部市道および市営駐車場等を閉鎖
- ・ 市営有料自転車等駐車場の定期利用者に対する使用料還付の特別措置を実施
- ・ 青梅市新型コロナウイルス感染症対策本部会議を設置し、保健所、医師会、消防署等の関係機関と連携して対応中

○ 委員

(東京都西多摩建設事務所の取り組みについて説明)

- ・ ゴールデンウィークの期間中から緊急事態宣言解除まで奥多摩周遊道路の駐車場を閉鎖
- ・ 道路に設置している電光掲示板に「緊急事態宣言発令中、外出自粛にご協力を」などのメッセージの表示

○ 委員

(青梅警察署の取り組みについて説明)

- ・ 緊急事態宣言の期間中、外出自粛を呼びかけるパトロールを実施
- ・ サインカーの派遣要請を実施

○ 委員

(JR 東日本：資料 4-1 について説明)

○ 委員

(東京都交通局の取り組みについて説明)

- ・ 乗務員の健康管理および車両の感染防止対策を実施
- ・ お客様に、「最前列の席 2 つを使用しない」、「マスクの着用」、「会話は控えめに」、「混雑防止に向けたテレワーク」、「時差出勤」のお願いを実施

○ 委員

(西東京バス：資料 4-2 について説明)

○ 委員

(西武バス：資料 4-3 について説明)

○ 委員

(京王自動車：資料 4-4 について説明)

○ 委員

(関東運輸局東京運輸支局：資料 4-5 について説明)

○ 座長

緊急事態宣言があり、大変な状況の中、本当にご苦労されていることに敬意を表したいと思います。今後も、いかに利用者に戻していくか、あるいは増やしていくかというところへ持っていかなければいけないと思っております。

○ 会長

青梅市も感染状況の少ない街でありたいと思っておりますので引き続きのご協力をよろしくお願いたします。先ほどの資料 3-2 の 13 ページのまとめですね、ぜひこれはどこかで出させていただく形で車の賢い使い方を知っていただけたら良いのかなと思っておりますけども、また一つご協力いただければありがたいと思っております。よろしくお願いたします。

○ 委員

高橋会長からご要望いただきました件についてはご提供させていただきたいと思えます。またそれと合わせまして先ほど各社さんから色々取り組みに関してご紹介いただいた件について少し関連することを 1 点ご紹介させていただきたいと思えます。私や轟座長が所属しています土木学会・土木学計画委員会というところで、アンケート調査を行ったのですが、公共交通に乗ることによって感染するリスクは実際どれくらいかを計算した上で、アンケートで、「どれくらいで考えていますか」と聞いたところ、「本当のリスクの大体 3000 倍ぐらいは考えている」ということでした。ほとんど 0 に近いのですが、実際ものすごいあると考える人がたくさんいるという話でございますので、そういった意味では今回モビリティマネジメント的なところで、そういった情報提供なども、ぜひ土木学会の方で色々発信していきますので、またそういった情報等こちらにも色々ご紹介させていただきますし、また土木学会のホームページも見ていただければ、きっと情報もありますので、ぜひ参考にさせていただきながら、市民の皆様も「公共交通は安全なんですよ」ということを理解していただけるように努めていきたいと思えますので、その情報提供はさせていただきたいと思えます。

○ 座長

利用者の状況というか変化ですよ、この状況は、おおざっぱで結構ですが分かれば教えていただければと思えます。戻ってきているのかどうか、というところが一番気になるところではあるのですが、いかがでしょうか。では、バス事業者のみなさん。

○ 委員

緊急事態宣言中の減少が本当に凄まじく、中々バスの場合ですと、電車の IC タッチと違って、シルバーパスですとか定期券の利用者が特にこのエリアは多いので、正確な数字はカウントしないのですが、肌感覚としてトータルで行くと半減では済まずにそれ以上かなと思えます。6 割以上ほど落ちていたのですが、緊急事態宣言が解除されて以降は、着実に持ち直しています。特に生活に密着している路線は戻りが早い感じがしています。こちらの方ではそれほどでもないのですが、区部の方ですと、特に通勤の路線とかはまだ戻りが遅いエリアも結構あり、全体で平均すると着実に 1 週おきに確実に戻ってきてはいるのと今月からは特に学校も再開されているところも多いので、更に戻りが加速してきたかなという感じは受けてますが、まだ戻りきっていません。1 割では済まない感じで、2~3 割は落ちてるのではないかなという印象です。

○ 委員

やはり、足元では戻り始めているということで、デイリーで収入は見ているのですが、これには、シルバーパスのお客様の状況は計上されません。平日いわゆる通勤・通学でご利用になっているお客様はマイナス35%ぐらい、日によっては20%ということですので、ならずと35%。御岳山とか行楽地を持っていますので、土日につきましては、45%ぐらいあります。やはり、通勤、通学の方の戻りが早いので私どもの方も八王子地区の方の戻りが早いような状況でございます。

○ 委員

4・5月の収入を見ますと、約半減しているというところになります。東日本大震災のときにもかなりあったと思いますけど、その比ではないぐらいかなり落ち込んでおります。通常ダイヤで運行したのでそれなりの経費もかかっています。都内につきましては、若干戻ってきているので、深夜バスも昨日から復活はさせてますけれども、埼玉におきましてはやはり、戻りが遅いということで深夜の方は依然とまだ運休を継続している状況にあります。当社の見込みとしましてもまだ、大体戻ってきて7割くらいなのかなということで、これが100%戻ることはもうないだろうというふうに踏んでおります。85%戻れば、御の字かなという部分であるので、これから新しい生活様式に向けた弊社としてのダイヤの作成という部分が求められるのかなと思っております。

○ 座長

通勤、通学、それから観光という側面もコアな地域ではあるかなと思っております。もしかしたら、近場の観光を売るチャンスなのかもしれないとも思っています。もちろん密を避けてということにはなるのですが、山の中であればそのような密なものはないので。いずれにしても、このお話を伺ってる状況の中で、今後どうしていくかということ、しっかりとこの会議でも皆さんとともに議論していく必要があるのかなと思っております。ありがとうございました。その他何かございますでしょうか。よろしいでしょうか。では、大変とご苦労されている中で引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

それでは、協議事項に移りたいと思います。

協議事項の(1)です。青梅市公共交通基本計画の評価および見直しについてです。事務局より説明をお願いします。

【協議事項】

○ 事務局

(資料5 青梅市公共交通基本計画の評価および見直しについて説明。)

○ 座長

コロナの前の状況から見ての評価なのですが、それでも大変厳しい状況だということで、コロナでさらに厳しい状況になるだろうという感じではあります。そういった中で見直しをということも、公共交通の新しい在り方を考えていかなければいけないかと思っております。いかがでしょうか、何かご意見・ご質問ございますでしょうか。

見直しのスケジュール感やそのもの見直し等、教えていただけますでしょうか。

○ 事務局

今年度は、制度の変更に関する情報収集や現況の社会情勢について整理してどういう課題に対応していかなければいけないかということ整理しまして、令和3年度、4年度にかけて本格的な改定作業に着手していくことを考えています。

○ 座長

3年度にかけてしっかりと、計画を立てていくということですので、このコロナの状況も少し落ち着いた頃にしっかりとその後を踏まえた計画ができればと思っておりますが、いかがでしょうか。

それでは、続いて協議事項(2)「令和2年度青梅市公共交通計画推進業務委託業者選定について」です。事務局より説明をお願いします。

○ 事務局

この件に関しては、利害関係があります株式会社ライテックさんには、一旦退席をお願いいたします。

○ ライテック

(退室)

○ 事務局

(協議事項(2)：「令和2年度青梅市公共交通計画推進業務委託業者選定について」説明)

○ 座長

予定した議題は全て終了しましたが、他何かございますでしょうか。それでは、無いようですので、本日の協議は以上といたします。熱心なご協議どうもありがとうございました。

○ 会長

轟座長ありがとうございました。委員の皆様にも熱心な議論・ご意見の方いただきました。ありがとうございました。皆さんのおかげで円滑に議事を進めることができました。本日もご協議いただきました新たな計画に向けて来年度から着手できるようしっかり準備を進めていきたいと思っております。委員の皆様にはより一層のご理解とご協力をお願いいたしまして挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。

○ 事務局

一点だけ事務局からお伝えいたします。今年度の協議会は、前回4月の書面協議と本日の会を含めて5回開催を予定しております。次回は、9～10月の開催を予定しております。委員の皆様には、開催通知をご送付させていただきますのでよろしく申し上げます。

○ 会長

以上をもちまして、第34回青梅市公共交通協議会を閉会します。お疲れ様でございました。